

# 平成23年度当初予算成立

町を取り巻く情勢は、年々多様化しており、特に引き続き国民の生活を守るための施策、子

## 住民福祉の向上並びに地域活性化を

平成二十三年度当初予算は、「永平寺町集中改革プラン」と「永平寺町総合振興計画」を踏まえて、基本計画に掲げられた重点施策を中心とする事業への効果的な財源配分や効果的な事業の構築を進め、限られた財源の中で最大の行政効果が上がるよう、地域の均衡ある発展と町民福祉の向上を柱に、予算の編成を行っています。また、歳出の徹底した見直しによる行政コストの削減と健全財政を堅持しつつ、直面する課題や多様な住民ニーズに的確に取り組むものとしております。

## 予算編成にあたって

子どもの将来を見据えた施策、学校施設等の耐震化など、町民のための身近な「安全・安心」を最優先に取り組み、ともに「えいへいじの活性化」のため、町民との協働をより一層推進する必要があります。また、地域の一体化と住民福祉の向上並びに地域活性化に取り組んでいかなければなりません。高齢者が元気で活躍でき、子どもを生み育てやすいまちづくりを進めるため「子どもの未来とまちの元気・活力・安全」を主眼に編成いたしました。その中で「住民が自主的に地域づくりに取り組む」政策を新たに組み入れ、「えいへいじの活性化」「えいへいじの魅力」を更に押し進めるため、「健康(元気)づくりの支援」「未来の子ども応援事業」「町民との協働によるまちづくり」を重点施策と位置づけ、健康福祉・教育・安全・活力を最優先に予算編成をいたしました。こ

町の住んでいることに愛着が持てる、活力とぬくもりある町を築くために、常に町民の皆さんの視点に立って、二十八件の新規事業をはじめとする様々な事業に積極的に取り組んでまいります。

町では、これまでの行財政改革の取り組みの柱となる「永平寺町集中改革プラン」に加え、財政基盤強化並びに財政収支の均衡を図るための取り組みを示した「中期財政計画」を踏まえ、た事業展開を行い、歳入の確保と歳出のバランスを考慮し、健全財政に努めています。特に、臨時財政対策債や交付税算入率の高い合併特例債の発行など、公債費負担適正化計画の範囲内の発行となるよう、適正な運用に努めております。

## 財源の有効利用と財政健全化を

## 子どもの未来と

## まちの元気・活力・安全予算

## 平成22年度3月補正に盛り込んだ主な取り組み

平成22年度3月補正予算 一般会計 4億4,917万円

国の第1次補正予算が成立し、「経済危機対策」へ対応するため「雇用」「少子高齢化社会への対応」「安全・安心の実現」「地方支援」など様々な経済対策及び地方支援対策が打ち出されております。本町といたしましても地域活性化交付金を活用して、子どもたちの未来を応援する児童福祉施設整備、防災拠点整備、快適な学校環境のための施設改修事業、小学校に配置する特別支援教育支援員の経費に充てるための「すこやか安心教育支援事業臨時特例基金」の創設など町独自の予算を計上しました。

### ■国の補正予算関連事業

地域活性化交付金を活用して「子育て支援」「雪に強い道路網整備」「消防団体制の整備」「学校施設の整備」「基金の創設」など、総額1億3,132万円を計上しています。

#### ①きめ細かな交付金

- 1) 子育て支援(幼児園施設改修工事 1園) ..... 241万円
- 2) 雪に強い道路網整備(消雪施設リフレッシュ工事等 2地区) ... 2,850万円
- 3) 消防団体制の整備(消防施設新築工事 1地区) ..... 936万円
- 4) 学校施設の整備(小・中学校校舎等改修工事 3校) ..... 7,084万円

#### ②住民生活に光をそそぐ交付金

- 1) 永平寺町すこやか安心教育支援事業臨時特例基金の創設 ..... 2,021万円

### ■除雪関連事業

- 1) 除雪委託料、修繕料の補正 ..... 9,390万円
- 1月末から断続的に降り続いた大雪への対応に伴う除排雪経費について計上しています。

### ■財政の健全化

- 1) 財政調整基金積立金 ..... 2億1,219万円
- 財政健全化に向け当初予算において取崩す予定となっていた財政調整基金について、戻し入れ、更に自主財源の確保や次年度以降の基金運用の適正化を図るため追加で積み立てます。



町の木「油桐」



町の花「梅」

# 町長所信表明

三月一日に開会された定例町議会の冒頭に、町政の諸課題  
および平成二十三年度当初予算案など重要施策について、松  
本町長が次のように所信を述べました。



政策を述べる松本町長

国や県に対して雪害に対する財政支  
援を強く要請しているところであり  
ます。

## 子どもの未来と まちの元気・活力・ 安全予算

それでは、平成二十三年度当初予  
算について、ご説明申し上げます。  
最近の経済・雇用情勢について申  
上げますと、国は、一月二十一日  
に発表した「月例経済報告」におい  
て、「景気は足踏み状態にあるが、  
一部に持ち直しに向けた動きが見ら  
れる」と、基調判断を上方修正いた  
しました。  
県内におきましても、製造業、一  
般機械、眼鏡等の業種で生産が上向  
き、有効求人倍率も八ヶ月連続で上  
昇となっております。このように、



まちの安全を願う松本町長と園児たち

県内経済は、持ち直しの動きが見ら  
れますが、自動車や家電製品の駆け  
込み需要の反動など、景気の先行き  
に不安定さが残っている状況にあり  
ます。  
本町においても、自主財源である  
町税が近年の経済情勢を反映した形  
となり、昨年に引き続き減少してお  
り依然厳しい状況にあります。将来  
にわたって持続可能な財政基盤を確  
立するため、地方は自らの判断と責  
任において、自立的な行政運営がで  
きるよう効率的な行政システムを確  
立することが求められており、新年  
度予算の編成においては、

- 一 「道路網の整備」
  - 二 「農林業、商工業の活性化」
  - 三 「観光の振興」
  - 四 「教育力の向上」
  - 五 「子育て支援」
  - 六 「健康（元気）づくり」
- を重点実施事業として位置付け、最  
優先課題といたしました。このよう  
な重点施策を中心とする事業への効  
果的な財源配分や効果的な事業の構  
築を図り、限られた財源の中で最大  
の行政効果を生み出し、地域の均衡  
ある発展と町民福祉の向上を目標と  
して、平成二十三年度予算を「子ど  
もの未来とまちの元気・活力・安全  
予算」といたしました。

## 地域を思う気持ちを 今後の町政運営に活かす 「地区別懇談会」の開催

永平寺町も合併して五年が経過し  
ました。これまで、三つの地域  
の特色を生かしながらどの地域もよ  
くなるよう、そして、全ての町民が  
質の高い行政サービスを受けていた  
だくことができるよう、まちづくり  
に取り組んできたところでありま  
す。今、町の将来にとって町民の暮

らしや福祉の向上を図るうえで極め  
て重要な時期であります。これまで  
も、様々な形で炉ばたトークをはじ  
め町民の声を聞き取る機会をつ  
くってきたところですが、新たな視  
点でまちづくりを進めるため、それ  
ぞれの地域の個性や魅力を高めるこ  
とや、地域が抱えている課題等を見  
つめ直し、これからのまちづくりに  
反映したいと考え、「地区別町政懇  
談会」を開催したところであります。

を超えるご参加をいただき、町民の  
皆様から建設的なご意見をいただ  
き、地域を思う気持ちや、地域を良  
くしたいという熱い思いを改めて感  
じることができ、大きな収穫であり  
ました。地域・地域の発展が新しい  
町の発展につながるものと考えてお  
り、今後の町政運営に十分活かして  
まいりたいと考えております。

## 県内の市町で 二番目に減少率の少ない町

### ・国勢調査速報

さて、二月四日に国勢調査の速報  
値が公表され、本町は人口 二万六  
百四十一人、世帯数 七千二百十三  
戸となりました。同じ平成二十二年  
十月一日現在の住民基本台帳人口は  
一万九千九百七十八人、世帯数は六  
千四百四十三戸であり、人口は六百六  
十三人、世帯数は千七十戸、国勢調  
査の数値が上回っております。また、  
県内では鯖江市の人口が唯一増加し  
ておりますが、県内の市町では、永  
平寺町は二番目に減少率の少ない町  
となっております。これは、これまで  
で本町が取り組んできた「子育て支



地区別懇談会の様子

援「健康づくり」「定住の促進」な  
どの事業の成果が現れ、人口減少を  
最小限にとどめることができたもの  
と考えております。

## まちづくりに向けての 主要施策

### 健康で笑顔に満ちた まちづくり

#### ●地域がつくる みんなの健康づくり

#### 推進事業

国勢調査の人口動態は、今後五年  
間にわたって普通交付税の算定に用  
いられることになっており、財源の  
確保につながることから、今後も  
様々な施策を講じて、人口を増やす  
ことのできるまちづくりを進めてい  
きたいと考えております。

そのためには、高齢者が元気で活  
躍できるよう、若い人が子どもを産  
み育てやすい環境づくりを進め、ま  
た、雇用の創出や定住の促進を図る  
ことが重要であります。



健康診断の様子

そこで、さらに健康づくりを推進  
するため、「地域がつくる みんな  
の健康づくり推進事業」に取り組む  
こととしております。六つの地区を  
指定し、地域の一人ひとりが健康づ  
くりの目標を掲げ、健康づくり委員  
会の設置、講演会の開催、健康診断  
の受診勧奨など、家庭や地域ででき  
る様々な事業を通して、住民主導の  
健康づくりを実践していただくこと  
により、町全体の健康づくりへつな  
げていきたいと期待しているところ  
であります。

このほか、二十歳以上のがん検診  
の無料化をはじめ、子宮頸がんワク  
チンなどの各種ワクチン接種の助

成、ラジオ体操や健康ウォーキングの実施など様々な健康づくり事業に取り組んでおります。

### ●健康福祉施設の整備に向けて

健康福祉施設につきましては、「健康増進」「余暇の活用」「介護予防」など町民の交流の場として、子どもから高齢者まで多くのみなさんが利用していただける施設として、地域振興につながる活用や、財政への負担を少なくするよう、議会や町民の皆様のご意見をいただきながら、整備を進めていくこととしております。

### ●えいへい子育て応援の日「すこやか子育て応援券」

また、家族の絆、家庭環境の充実など、親子のふれあいを深める機会とするため、毎月第三日曜日を「えいへい子育て応援の日」と定め、行政、地域、職場が一体となり町民総ぐるみで明るく楽しい子育て支援を推進し、子育て家庭を応援する気運を醸成していきたいと考えております。

子育て応援の日には、町の公共施設



豊かな体験事業の一場面

にも取り組んでおりますが、新年度には「財団法人 新国立劇場運営財団」による「芸術ふれあい教室事業」を実施いたします。演劇、音楽、古典芸能など、普段はあまり接することのない本物の芸術を鑑賞することにより、豊かな心を育む機会としてと考えております。

### ●学校教育環境の向上

小学校に在籍する障害を持つ児童に対し、学校生活上の介助や学習支援をするため、平成二十一年度から特別支援教育支援員を配置しておりますが、新年度はさらに支援員を三

設を無料開放し、子育てに関する講演会、親子のスポーツ交流、「我が家の子育て」の発表会、親子町政バス教室など、様々な取組みを展開し、また、子どもたちが元気で健やかに成長するよう、町内商工業の活性化を応援するため、中学三年生までの家庭に対し、「すこやか子育て応援券」事業を実施いたします。五千円で、六千五百円の買い物ができる全国でも例のない、子育て支援になるものと期待しております。

### ●障害者の通所に支援と高齢者世帯等の実態調査を

町外の施設等に通所されている障害を持つ方が、家族に送迎していただいている場合、本年度から月五千円の支援をすることいたしました。また、一人暮らしの高齢者や老々世帯の災害における安全確保のため、新たに高齢者世帯等実態調査を行い、行政と地域が情報の共有化を図るとともに、地域ぐるみで高齢者を支援する活動を推進してまいります。

名増員し、対象家庭のニーズにきめ細かく対応するとともに、学校教育環境の向上を図ります。

また、子どもたちが快適な環境で学習できるよう、夏の暑さ対策のため、送風ファンを設置することいたしました。現在、中学三年生の教室には全てエアコンを設置してありますが、二年計画で全ての小・中学校に整備したいと考えております。

### ●新たな誓い 立志のつどい事業

現在、町内の三中学校において、それぞれ二年生を対象として立志式を実施しております。立志式は、「自覚」「立志」「健康」を目標に掲げ、十四歳を迎えた生徒たちに、十四歳という年齢が個人的にも社会的にも重要な年齢であることを自覚してもらうとともに、希望を与え、前途を祝福する行事として行われております。町では、新年度から地域の宝である子どもたちの、少年期から青年期への移行期として人間形成の極めて大切な年頃に、自分自身の存在とその将来をかけがいのないものとして受け止める意識が芽生えることを

### ●配食サービスと子ども手当・放課後児童クラブ対象者の拡充・拡大

高齢者の栄養管理と安否確認を図るため配食サービスを実施しておりますが、これまで、松岡地区、永平寺地区では、月一回であったものを週一回に拡充することいたしました。子ども手当につきましては、新年度から三歳未満は月額二万円、三歳以上中学終了までの子どもには月額一万三千元が支給されることとなったため、大きく予算を増額しております。



放課後児童クラブ

場を与え、子どもが健やかに育つ児童保育の充実を図るため、七ヶ所で小学三年生までを対象に放課後児童クラブを実施しておりますが、核家族化が進み、また、女性の就労の機会が増えてきたことから、年々利用者が増加してまいりました。新年度からは、施設を改修し、部屋の使い方合理化するなど、子どもたちに十分配慮した形で対象児童を小学四年生までに拡大して実施することいたしました。

### 健やかに育ち 心豊かな人づくり

### ●豊かな心を育むために

本町の小学生、中学生は全国でも非常に高い学力を誇っております。子どもたちや教員の努力はもちろんですが、家庭や地域が一体となって町全体で健やかな成長を支えている地域の力の結果でもあると言われております。「確かな学力の育成支援事業」「豊かな体験活動推進事業」など永平寺町独自の学校教育

願い、十四歳の少年少女たちに社会人としての自覚を促す機会として「新たな誓い 立志のつどい事業」を開催することいたしました。三校の二年生が一堂に会し、町のふるさと大使の講演や教育委員等との歓談、「啓発録」の配付など、十一月の開催を予定しております。

### ●耐震補強工事など 学校施設の改修

これまで、小・中学校の耐震補強工事につきましては、計画的に補強工事を実施し、Eランク、Dランクについては全て工事が完了したところであります。今後はCランクにつ



松岡中学校耐震工事現場

### ●テニスコートの一部改修

松岡庭球場は昭和五十七年に整備されて以来、年間一万人の愛好者に利用されてきました。コートの老朽化による損耗が著しく、競技に支障をきたしておりますので、人工芝等の整備を行うこといたしました。

### 安心して暮らせる まちづくり

### ●防災体制の強化

いつ起こるか分からない災害に備え、防災体制の強化を図ることは、町民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進める上で、重要な課題で

あります。町では、救急車両の配備、消防団組織の拡充、自主防災組織の育成・指導など、計画的に防災体制の強化に取り組んでいるところであります。新年度には、緊急用防災備品と水難救助用資機材を整備いたします。

### ●広域消防救急無線 デジタル化への基盤強化

また、平成二十八年五月までに、消防無線のデジタル化を進めるため、県と県内九つの消防本部で「消防救急無線デジタル化推進協議会」を設置いたしました。新年度から電



総合防災訓練の様子

波伝搬調査、基本設計などに共同で取り組み、広域消防救急無線デジタル化への基盤強化を図ることとしております。

### 快適で利便性の高い まちづくり

### ●中部縦貫自動車道・ 機能補償道路の早期開通を

「道路網の整備」について申し上げます。中部縦貫自動車道の建設促進につきましては、永平寺大野道路の二十八年度までの早期全線開通について強く働きかけております。現在、福井北インターチェンジ付近では北陸電力の鉄塔移設工事が進み、新年度は、関西電力の鉄塔移設や高架橋の下部工事にも着工する予定であり、国土交通省は福井北・松岡間について平成二十六年開通を発表いたしました。この区間が開通すると、福井北インターチェンジから永平寺東インターまで直接結ばれることになり、地域の活性化や大本山「永平寺」への観光客の増加が期待され



浅見トンネルの工事現場

ます。谷口・轟地区におきましては、高架橋の予備設計が完了し、詳細設計の準備を進めており、花谷・光明寺地区では、林道及び河川の横断ボックスが完成し、工用道路の延伸にも取り掛かることとなっております。

浅見トンネルは、全長九百三十六メートルのうち、現在、三百三十メートルの掘削が完了しており、本年秋ごろには貫通する予定となっております。

次に、一般県道柄神谷鳴鹿森田線（機能補償道路）についてであります。現在、轟ふれあい会館までの

完成に向けて進めておりますが、新年度はそこから東に向けて工事を進めてまいります。野中・浅見地区では詳細設計について地元説明会を開催しながら、工事着工への同意を求めているところであります。一般県道稲津松岡線バイパスにつきましては、本年度中に用地買収が完了し、二十三年度には上吉野地区における道路整備工事が完了する予定であり、今後、中部縦貫自動車道の進捗に併せて、平成二十五年度の供用開始に向けて整備を進めてまいります。

### ●道路改良による 安全の確保

松岡春日地区の町道一〇〇号線は、松岡小学校の通学路として指定されていますが、道路の南側に開渠水路が点在し、子どもたちの登下校に支障が生じております。これを二年計画で改良し、歩道としての機能を確保することとしております。

栗住波地区のえちぜん鉄道踏み切りは幅員が狭く、歩行者や車両の通行に支障があるため、踏み切りとその前後の道路を拡幅いたします。こ

の事業も二年計画で取り組むこととしております。

### ●橋梁・公営住宅の 長寿命化に向けて

平成二十一年度に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、予防的修繕による計画的な補修、修繕を行い、維持管理費の削減と橋梁の長寿命化を図ることとしており、新年度においては、観音橋、浄法寺橋、新領家橋を整備いたします。

町では、低廉で快適な住環境を提供するため、公営住宅を管理運営しておりますが、平成元年に建設された志比塚住宅をはじめ、経年による



老朽化している浄法寺橋

老朽化が進み、修繕経費も年々増加しております。そのため、「公営住宅長寿命化計画」を策定し、予防保全的管理や早期対応により、改修時のコスト削減を図るなど、四ヶ所八棟の公営住宅について長寿命化を推進することといたします。

### にぎわいのある 活力豊かなまちづくり

### ●地域の活性化や 観光客の誘客を

商業や観光の振興は、本町にとって重要な課題の一つであり、歴史、伝統、文化、自然、食など本町が持つ多様な資源を最大限に生かしながら、地域の活性化や観光客の誘客に結びつけていく必要があると考えております。

NHKの大河ドラマ「江〜姫たちの戦国」では、先月末から今月にかけて福井の場面が登場しています。本県への注目度が一段と高まるものと期待しております。一月二十九日に開催された「観光誘客推進会



門前の改修工事

議」に出席し、県や市町、観光団体等が連携・共同して誘客活動を強く展開していくことといたしました。県の支援を受けて実施しております「永平寺門前賑わい創出事業」は、道路環境の改修や街並み景観の向上等を図るための整備を行っており、二カ年計画で取り組んでおります。新年度は、休憩施設の整備、店舗統一化のための改修補助、観光看板の設置、空き店舗の活用、接客マナーの向上やボランティアガイドの育成等ソフト事業にも取り組んでまいります。

また、町外から修学旅行等で本町を訪れ、一泊以上の宿泊を伴う体験

学習活動をする小・中学校の児童生徒に対し、一人あたり千五百円の支援を行います。

### ●消費喚起と消費拡大に わくわくキャンペーン事業

町内における消費喚起と消費拡大を図るために、二十一年度に商工会とともに実施した「ふるさと消費わくわくキャンペーン事業」が大変好評を得たことから、新年度再び実施することといたしました。町内の商業者の参加をいただき、六月から八月までの三ヶ月間で、買い物に際してポイントシールを発行し、消費者には抽選で景品を進呈するもので、総事業費の半分を支援することとしております。「すこやか子育て応援券」とともに、町内で相当の経済効果が表れるものと期待しているところであります。

### ●永平寺線跡地及び 永平寺口駅周辺整備を

社会資本整備総合交付金を活用した、永平寺線跡地遊歩道につきましては、二年目の事業として、京善から荒谷までの約一、八キロメートル

を整備いたします。

また、永平寺口駅周辺整備事業も三年目の事業として、用地購入やレシ工造り建築物の耐震診断設計、道路拡幅に伴う車庫や住宅の移転等を進めます。新年度は二つの事業費に総額二億四千万円をかけて取り組んでまいります。

### ●農業基盤整備など 関連対策の充実

農業を取り巻く環境は、農業所得の低下や農業者の高齢化など、これまでになく厳しい状況にあります。こうした中、国では「戸別所得補償



産業フェアのオープニング

「食の安全と消費者の信頼の確保」、「農山漁村の六次産業化による農山漁村の再生」を基本として一体的な施策を進めております。昨年は米の戸別補償モデル対策を実施しましたが、今年は水田に加えて畑地も対象といたします。本町といたしましても、国・県と連携しながら農業基盤整備等の関連対策にも取り組みながら、農業振興を図ってまいりたいと考えております。

園芸作物の産地育成を進め、園芸生産拡大を図るため、生産組織等が行うパイプハウスの整備に対して支援を行います。新年度は五棟の整備が計画されており、県と合わせて事業費の四分の三の額を補助することとしております。

農山漁村活性化プロジェクト交付金を活用した、吉野地区の圃場区画整備事業は三年目の事業となりますが、二十三年度は、圃場、用排水路、ため池等の整備を行います。

同じく、光明寺地区の用排水路整備事業は二年目となり、新年度は延長一、八七二メートルを整備することとしております。

### 思いやり、 ともに生きる 地域をめざって

#### ●合併五周年記念事業

合併五周年を記念して、九月二十五日の日曜日に「NHKのご自慢公開番組」を開催し、本町の魅力を広く全国に発信し、町のイメージアップを図ることとしております。今年

は、全国四十八の会場で開催されますが、町という規模では本町を含め三ヶ所となっております。千人ほどの観客を動員することが必要なことから、新しくなった松岡小学校の体育館で開催いたしますので、町内外から多くの皆様のご参加とご来場をお待ちしているところであります。

### 健全な財政運営を

新年度予算における主要事業と新

### 希望の持てる 新しい町づくりを

町政の発展と住民福祉の向上のた

たな取り組み等について申し上げましたが、財源の確保と健全財政の維持に努め、積極的に行政改革を進めることを基本としたところであります。その結果、平成二十三年一般会計の当初予算の規模は、八十五億一千九百四十万円となった次第であります。

その他、国民健康保険事業特別会計をはじめとする、六つの特別会計予算につきましては、それぞれの事業が円滑に執行できるよう、適正な予算を編成したところであります。その結果、平成二十三年特別会計の予算総額は、四十一億四千七百六十二万一千円となり、上水道事業の企業会計は、収益的収入が一億八千三百二十八万七千円、収益的支出が一億八千二百三十四万八千円、資本的支出が九千八百八十二万三千円となった次第であります。



捕獲檻にかかったイノシシ

### ●鳥獣害対策に ネット柵の導入支援

昨年は、熊の出没やイノシシによる農作物への被害が多く、鳥獣害対策が強く求められております。このよなことから、新年度からは鹿やイノシシ等への対策のためのネット設置に対して、支援を行うことといたしました。三つの地域で延長五、五キロメートルに設置することとしております。スズメバチの巣の駆除に対しても新たに補助をすることとし、電気柵の設置、捕獲檻の整備等にも、引き続き取り組み、地域と連携しながら鳥獣被害の防止に努めてまいります。

め、引き続き全力で取り組み、議員各位と力を合わせ、町民の皆様が将来に希望を持つことができる「新しいまちづくり」に邁進してまいりたいと考えております。平成二十三年度を迎えるにあたり、町政の推進に決意を新たにしているところでありますが、住民の皆様と共に未来に希望と夢を、ふるさとに自信と誇りを持てる、喜びにあふれた理想のまちづくりのため、これからも「愛町普遍」の精神で全力を尽くしてまいります。



除雪車による除雪

### ●青少年の健全育成に 松岡公園の整備を

松岡公園はこれまで、街中にある風致公園として町民に親しまれてきましたが、道路や施設、植栽されている樹木等も随分と傷んできており、利用者が年々減少してまいりました。旧福寿園跡地の活用や、桜の名所としての復活など、青少年の健全な育成のための「自然に親しむことのできる場」として、また、多くの町民が一年を通じた「憩いの場」として活用できる施設として、整備することといたしました。まずは、第一期工事として新年度からの五年計画で、南西部を中心に整備を進め



整備予定の松岡公園

### 一月専決処分について

一月専決補正予算であります。田高・デフレ対応のための緊急総合経済対策が盛り込まれた国の本年度第一次補正予算が昨年十二月に成立いたしました。その中で、「きめ細かな交付金」と「住民生活に光をそそぐ交付金」の二つの地域活性化交付金が創設され、本町においてもこの交付金を活用した事業やその他の補助事業を活用した事業を実施するため、補正予算を編成したところであります。

その主な内容は、障害を持つ児童の生活及び学習支援を行う特別支援員の配置、学校図書購入、図書館の視聴覚設備機器の購入には、住民生活に光をそそぐ交付金を充て、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種、障害を持つ方の地域生活支援事業の拡充、各種がん検診の増額、東古市地区の消雪施設の改修工事の詳細設計、永平寺中学校と松岡中学校の改修工事実施設計等にも取り組む

# 子どもの未来とまちの元気・活力・安心予算

平成23年度  
当初予算一般会計

85億1,940万円(伸び率3.6%)

**歳入** 主要財源である地方交付税は、国の財政計画等を考慮し昨年度より1.5%（5,000万円）の増を見込み、歳入予算全体に占める割合は41.0%となっています。町税は厳しい経済情勢を反映して個人住民税が減となるものの、法人住民税の大幅な増が見込まれることから、町税全体で0.3%（478万円）の増となっています。また予算全体に占める地方交付税と町税の割合は約3分の2を占めています。

国庫支出金は、対前年度比30.8%（16,899万円）増となり、昨年度に引き続き大幅な増となっています。子ども手当支給事業の拡充や快適なまちづくりのための社会資本整備総合交付金、学校施設整備に係る国の補助事業による国庫支出の増を見込んだためです。

県支出金は、合併特別交付金交付期間の終了や電源地域振興補助金の削減によって8.7%（5,576万円）の減を見込みました。

繰入金30,878万円のうち町の貯金である財政調整基金は、26,788万円を繰入れたほか、快適な教育環境を確保するための学校施設整備にふるさと創生基金から3,000万円を繰り入れます。

町債（町の借金）は18.9%（12,300万円）の増となっています。地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債が11,200万円の増となったことによるものです。

国の施策に伴い地方交付税、国庫支出金は増となっていますが、住民福祉向上のための各種事業を積極的に進めるため、繰入金や町債の発行によってその財源不足を補う予算となっております。

**歳出** 民生費が歳出予算全体の28.1%を占めています。国の施策に伴う子ども手当支給事業の充実（42,092万円）、放課後児童クラブ事業の拡充（小学校4年生まで）、中学校修了時までの子ども医療費助成事業、えいへい子育て応援の日設定事業等の子育て支援の施策を行うほか、集落全体で健康づくりに取り組んでいただく地域がつくるみんなの健康づくり推進事業などがあげられます。

また、教育費においては志比小学校屋内運動場を含む3校の耐震補強事業（13,132万円）に取り組むほか、各小学校の普通教室に送風ファン設置工事（715万円）を行い快適な学習環境の整備に取り組みます。さらに、将来を担う子ども達を応援するため、新たな誓い立志のつどい事業を行います。

衛生費においては、元気長生き健康づくり推進事業（がん検診）や子どもの健康づくり支援のため子宮頸がん等予防接種事業を積極的に取り組むことから、前年度比9.8%（4,821万円）の増となりました。

土木費・農林水産業費においても生活道路網の整備や橋梁の修繕、農林業を行う担い手の育成と有害鳥獣対策経費の充実を図るほか、永平寺門前地区の街並み環境の向上等商工業振興を図るための施策に対応した予算となっています。

## 特別会計(対前年度伸び率)

●国民健康保険事業	17億2,676万円	△2.9%
●後期高齢者医療事業	1億8,884万円	0.5%
●介護保険 (保険勘定サービス+サービス勘定)	16億237万円	7.5%
●簡易水道事業	1億8,369万円	4.2%
●下水道事業	6億8,550万円	△3.3%
●農業集落排水事業	2億1,046万円	0.9%
合計	45億9,762万円	1.0%

## 企業会計(対前年度伸び率)

●上水道事業	2億8,117万円	15.2%
--------	-----------	-------

※上水道事業の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計である。

**【特別会計】** 総額45億9,762万円で対前年度比1.0%（4,641万円）の増となりました。

がん検診の無料化や特定検診受診率向上の取り組みから医療費が抑制され国民健康保険事業特別会計は対前年度比2.9%（5,086万円）減となりました。下水道事業会計においても、施設管理委託料の見直しを図ったことから、3.3%（2,353万円）減となりました。一方、居宅介護給付費の増より介護保険事業特別会計は、7.5%（11,138万円）増となったほか、簡易水道事業特別会計は、永平寺地区浄水場の取水膜取り替え工事を計上したことから、4.2%（732万円）の増となりました。

なお、老人保健事業会計は国の政策に基づき後期高齢者医療特別会計に移行したことから、平成22年度をもって事業会計を廃止いたしました。

## 【上水道企業会計】

2億8,117万円で対前年度比15.2%（3,714万円）の増となりました。右岸ポンプ設備更新事業に788万円、左岸取水さく井事業に1,680万円を計上したことから、資本的支出(工事費)が増加したことによるものです。今後とも水源の確保や老朽化に伴う施設更新に努めるなど、快適で住みよいまちづくりをめざし、将来的に安定した飲料水の供給を図ります。

## 三月補正予算について

ことといたしました。ワクチン接種につきましては、二月一日から実施するなど、いずれも、早急に取り組む必要があるため、専断にて処分いたしました。

三月補正予算につきましては、国の緊急総合経済対策にかかる事業の実施に必要な経費のほか、国庫補助事業等の確定に伴う補正および本年度の実績等を考慮し、必要な経費について所要の補正を行うものであります。

主なものを申し上げますと、まず、今年の大雪にかかる除雪経費として、民間への委託料、車両の修繕費、人件費などを増額しております。当初予算とあわせると、一億二千五百万円余となり、近年にない予算総額となっております。東古市、栃原地区の消雪設備の改修を行い、松岡薬師地区と志比堺地区の消防団倉庫を整理統合し、新たに松岡東部消防

施設を整備することといたしました。

また、松岡小学校校舎の改修工事、松岡中学校体育館の床改修工事、永平寺中学校トイレの改修工事等に取り組むこととしております。なお、これらの事業につきましては、翌年度に繰り越して実施することとしております。

なお、国庫支出金や繰越金、町債等の歳入を調整した結果、本年度も財政調整基金を取り崩すことなく、二億一千二百八十五万円を積み立てることができるとなりました。これにより、財政調整基金の総額は、十八億一千万円余を確保できることとなります。

その他、国民健康保険事業をはじめとする特別会計の補正予算につきましては、過年度分国庫支出金等の返還金をはじめ本年度内の事業実施に必要な経費の増額を行うものであります。



写真提供：中村継夫写真集『空の散歩・永平寺町』(2007年)

# 歳出

消防費 33,489万円 3.9%

緊急用防災備品整備事業 126万円  
水難救助用資機材整備事業 233万円  
消防救急無線デジタル化推進協議会負担金 319万円

衛生費 54,222万円 6.4%

広域圏清掃センター負担金 16,406万円  
不法投棄/パトロール事業 100万円  
元気長生き健康づくり推進事業(がん検診) 2,110万円  
予防接種事業  
(子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、  
小児用肺炎球菌ワクチン) 2,970万円

農林水産業費 57,010万円 6.7%

農山漁村活性化プロジェクト支援事業 8,785万円  
有害鳥獣対策ネット柵設置補助事業 2,063万円  
園芸産地総合支援事業 1,629万円  
地籍調査事業 710万円  
レンゲ米による学校給食事業 459万円  
永平寺農工商ブランド発信協議会補助金 601万円  
土地改良事業 3,303万円  
林道整備事業 3,210万円  
農業集落排水事業特別会計繰出金 16,453万円

松岡中学校美術室、生徒玄関改修工事 611万円  
各小学校普通教室送風ファン設置工事 715万円  
志比小学校屋内運動場耐震補強事業 8,408万円  
志比北小学校校舎耐震補強事業 1,825万円  
志比南小学校屋内運動場耐震補強事業 2,898万円  
上志比小学校受水槽改修工事 420万円  
松岡庭球場施設整備事業 850万円  
特別支援教育支援員配置事業 2,597万円  
新たな誓い立志のつとめ事業 31万円  
芸術ふれあい教室事業 117万円

商工費 23,393万円 2.8%

商工振興関係利子補給事業 972万円  
商工振興関係保証料補給事業 670万円  
中小企業融資資金預託金 5,000万円  
門前にぎわい創出事業 8,000万円  
チャレンジ企業支援補助金 250万円  
ふるさと消費わくわくキャンペーン事業補助金 200万円

労働費 4,324万円 0.5%

勤労者生活安定融資資金貸付金 2,750万円

議会費 12,934万円 1.5%

予備費 300万円 0.1%

民生費 239,544万円 28.1%

子ども医療費助成(中学校修了まで) 6,081万円  
地域がつくるみんなの健康づくり推進事業 120万円  
障害者自立支援事業 28,062万円  
配食サービス事業 388万円  
高齢者世帯等実態調査事業 62万円  
子ども手当支給事業 42,092万円  
えいへい子育て応援の日設定事業 949万円  
子育て支援事業(放課後児童クラブ拡充) 1,494万円  
国民健康保険特別会計繰出金 7,466万円  
後期高齢者医療特別会計繰出金 4,661万円  
後期高齢者広域連合負担金 21,445万円  
介護保険特別会計繰出金 23,117万円

福井坂井地区広域圏事務組合負担金 9,440万円  
この国広域圏事務組合負担金 9,099万円  
えちぜん鉄道支援補助金 3,564万円  
えちぜん鉄道利用促進通学定期券補助事業 670万円  
永平寺口駅周辺等整備事業 24,000万円  
地域コミュニティバス運営事業 3,865万円  
合併5周年記念事業(NHKのど自慢) 238万円  
滞納整理強化事業 158万円

町道松岡100号線道路改良工事 3,500万円  
町道6号線道路改良工事 1,100万円  
橋梁修繕工事  
(観音橋、新領家橋、浄法寺橋) 2,700万円  
公営住宅長寿命化計画策定事業 512万円  
松岡公園整備事業 3,000万円  
下水道事業特別会計繰出金 47,572万円  
五領川公共下水道事務組合負担金 12,246万円  
町道松岡61号線外消雪設備設置工事 1,500万円  
道路新設改良工事 6,950万円

一般会計 851,940万円

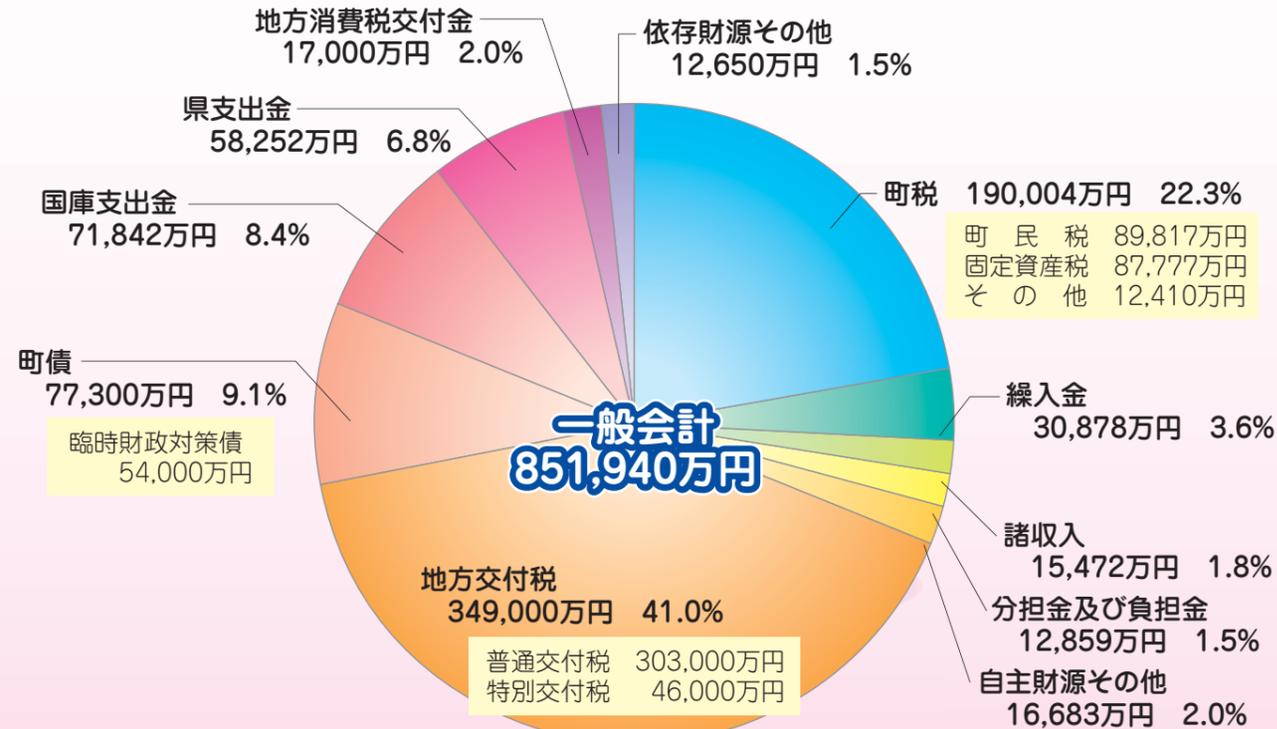
教育費 99,597万円 11.7%

土木費 99,916万円 11.7%

公債費 100,804万円 11.8%

総務費 126,407万円 14.8%

# 歳入



## 家計簿でみる

永平寺さんちの収入は、給料が主なものですが、近年の経済情勢を反映して、基本給(町税)のアップは厳しいものとなっています。一方、会社(国)の方針によって、医療費(子ども手当給付)や家の改築(学校施設整備)等を行うことから、諸手当は昨年度より若干多くなっています。また、年間支出 852 万円を賄うため、貯金の取り崩しや金融機関からの借入も行っています。

支出の主なものは、子ども手当給付(扶助費)、えいへい子育て応援の日設定事業(生活支援など)、予防接種や子ども医療費、地域がつくる健康づくり支援(扶助費、補助費)、学校施設整備(普通建設事業費)ふるさと消費拡大事業(補助費等)など「健康・元気づくり支援」「未来の子ども応援事業」「にぎわいのある活力豊かなまちづくり」の推進のための費用を確保するなど、生活の質が向上するよう工夫しています。

景気低迷が続く中、基本給が伸び悩むことが予想されるほか、今後の会社(国)の方針で、諸手当が減っていくことも考えられるため、給料が増加することは見込めません。そのため、さらに支出を工夫し、経費を節約し、家族にやさしい、より質の高い生活を目指していきたいと考えています。

## 町の予算

町の予算をより身近に感じていただくために、一般会計予算を家計簿の形にして表してみました。なお金額の単位は「千万円」を「万円」に置き換えています。

永平寺さんちの家計簿

### 収入

給料	699万円
基本給(町税)	190万円
諸手当	
(普通交付税、国庫支出金など)	509万円
パート収入	
(分担金、使用料など)	22万円
雑収入	16万円
金融機関からの借入(町債)	77万円
貯金の取崩(繰入金)	31万円
前年度の残金(繰越金)	7万円
合計	852万円

### 支出

食費(人件費)	212万円
医療費(扶助費)	
※うち子ども手当支給(42万円)	89万円
公共料金、	
生活用品など(物件費)	102万円
保険料、	
交際費など(補助費など)	139万円
ローンの返済(公債費)	101万円
家の改築、修繕など	
(普通建設事業費など)	93万円
子どもへの仕送り、友人への援助	
(繰出金、貸付金)	114万円
貯金(積立金)	2万円
合計	852万円

## 2) 子育て・少子化対策の推進

### 新 えいへいじ子育て応援の日設定事業 …… 1,019千円

行政、地域、職場が一体となって地域ぐるみで子育て家庭を応援する気運を醸成するほか、子育て中の家族が話し合い、楽しみあい、家族とともに過ごす時間を持ち、親子の絆を深め良好な家庭環境をつくることを目的に、「えいへいじ子育て応援の日」を設けます。  
子どもたちが元気で健やかに育まれるための応援と子育て家庭への支援を図るため「すこやか子育て応援券事業」を推進します。

### 拡大 子ども手当支給事業 …… 420,916千円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、平成23年度において3歳未満の子ども一人につき月額2万円、3歳から中学校終了前までの子ども一人につき月額1万3千円の子ども手当を支給します。

### 拡大 放課後児童クラブ事業 …… 14,938千円

昼間保護者等のいない家庭の小学校低学年（平成23年度から4年生まで拡充）の児童に対して、適切な遊び及び生活の場を与えて、子どもが健やかに育つよう学童保育の充実を図ります。

### 拡大 子育て支援事業 …… 266千円

お父さんが子育てに関わりたくなるような意識啓発と父親の子育て力を支援するとともに、父親同士の活動の場を提供し育児の楽しさや育児参加を促し、ゆとりを持って育てる環境整備を図ります。また、園児たちが地元大学生と音楽を通して豊かな感性や表現力を育む環境づくりを推進します。

### 子どもの医療費助成事業（中学校終了まで） 60,805千円

#### 待機児童のない対策として

### 嘱託保育士・調理員等の賃金 …… 134,955千円

### 児童館運営事業 …… 15,026千円

### 幼稚園・幼稚園リフレッシュ事業 …… 14,722千円

### 子育て支援センター事業 …… 9,067千円

### 母子父子家庭等医療費助成事業 …… 7,344千円

### 出産祝い金支給事業 …… 5,400千円



お遊戯をする園児たち

## 3) 高齢者福祉の充実

### 新 高齢者世帯等実態調査事業 …… 619千円

一人暮らし老人や老々世帯の実態を調査し、災害時の安全確保を配慮した台帳整備に取り組み、行政と地域が情報の共有化を図り、協力体制の取れる地域ぐるみで取り組む福祉活動の支援を推進します。

## 平成23年度当初予算（一般会計） における新規事業及び主要事業の概要

新規事業 28事業 拡大事業 10事業

3地区の均衡ある発展とすべての皆さんが等しく様々な行政サービスを受けられる町の実現を目指して、事業を実施して行きます。ここでは、永平寺町総合振興計画の基本目標に沿って、その施策についての事業や取り組みを紹介します。（**新**は新規事業、**拡大**は昨年の事業を更に充実させたものです。）

## 1.健康で笑顔に満ちたまちづくりをめざして

### 1) 健康づくりの支援

#### 新 予防接種事業委託 …… 29,700千円

子宮頸がんワクチン接種は中学1年生から高校1年生までを対象に、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種は生後2ヶ月から4歳までを対象に無料で実施するなど、予防接種の促進と疾病の予防を推進します。

#### 新 地域でつくるみんなの健康づくり推進事業 …… 1,200千円

町民の健康づくりを推進していくため、6地区をモデル地区に指定し、地域の一人ひとりが健康づくりの行動目標を設けて、家庭や地域の中でできる様々な事業を通して、健康づくりの関心を高め、健康で笑顔に満ちたまちづくりを目指します。

#### 拡大 町民健康ウォーキング事業 …… 400千円

気軽に取り組むことができるウォーキングを通し、健康意識の高揚と体力づくり（運動習慣）向上の支援をするなど、健康で笑顔に満ちたまちづくりを推進します。



町民健康ウォーキング

### 個別がん検診事業 …… 3,490千円

### 特定健診受診率向上対策事業 …… 1,556千円

### 妊婦乳児健康診査委託 …… 16,216千円

### 健康増進事業 …… 6,303千円

### ガン検診無料化事業 …… 13,519千円

### 予防接種事業 …… 22,459千円

### 母子保健事業 …… 2,441千円

地域活動支援センター事業	2,849千円
障害者日中一時支援事業	6,384千円
地域自殺対策緊急強化事業	550千円
障害者日常生活用具給付事業	3,960千円
福祉タクシー利用助成事業	1,059千円

## 5) 安心の社会保障

介護保険特別会計繰出金	231,171千円
後期高齢者広域連合負担金	214,445千円
国民健康保険事業特別会計繰出金	74,661千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	46,610千円

## 2. 健やかに育ち、心豊かな人づくりをめざして

### 1) 学校教育の充実

**新** 志比小学校屋内運動場耐震補強事業 …… 84,082千円

耐震性に劣る屋内運動場の耐震補強工事及び関連工事を行い、児童が安心して安全に教育を受けられるように施設の改修を図ります。

**新** 志比北小学校校舎等耐震補強事業 …… 18,254千円

耐震性に劣る普通教室及び職員室棟の耐震補強工事を行い、児童が安心して安全に教育を受けられるように施設の改修を図ります。

**新** 上志比小学校施設整備事業 …… 5,913千円

受水槽が老朽化により傷んだため改修を行い、飲料水の安全確保と快適な学校教育環境が確保できるように施設の整備を図ります。

**拡大** 配食サービス事業委託 …… 3,876千円

松岡地区、永平寺地区において、月1回の配食サービスを週1回に増やすことにより、高齢者の栄養管理と併せ、安否確認の強化を図り、健康で笑顔に満ちたまちづくりを推進します。

町社会福祉協議会活動補助金 …… 46,228千円

在宅福祉事業委託 …… 40,446千円

(外出支援サービス事業委託 …… 14,591千円)

(すこやか介護用品支給事業委託 …… 12,070千円)

(在宅介護支援センター事業委託 …… 6,477千円)

(地域ふれあいサロン事業委託 …… 2,468千円)

(配食サービス事業委託(再掲) …… 3,876千円)

(寝具洗濯サービス事業委託 …… 707千円)

(軽度生活援助事業委託 …… 257千円)

老人福祉施設入所者措置事業 …… 23,748千円

シルバー人材センター助成事業 …… 15,628千円

老人福祉センター指定管理委託事業 …… 15,000千円

老人クラブ運営事業 …… 3,092千円

敬老会運営事業 …… 2,503千円



敬老会の様子

### 4) 障害者(児)福祉の充実

**新** 心身障害者通所交通費助成事業 …… 240千円

町外の事業所に通所されている障害者で、公共交通機関がなく、家庭で送迎されている方に対して、本年度から月5千円の助成を行うことにより、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを図ります。

介護給付費 …… 256,207千円

重度障害者(児)医療費助成事業 …… 85,200千円

障害者自立支援特別対策事業 …… 6,090千円

補装具等支給事業 …… 7,192千円

支え合い元気で通学支援事業 …… 5,135千円

自立支援医療(更生医療)事業 …… 10,800千円

## 2) 学校・家庭・地域の連携

- 浄法寺山青少年旅行村管理事業 …………… 6,147千円
- 吉峰寺キャンプ場管理事業 …………… 792千円
- 町民ラジオ体操の日事業 …………… 610千円
- 地域の子どもを育てたい事業 …………… 272千円



町民ラジオ体操

## 3) 生涯学習の推進

- 図書館図書購入費 …………… 7,000千円
- 公民館運営諸経費 …………… 5,904千円

## 4) 生涯スポーツの振興

### 新 松岡庭球場施設整備事業 …………… 8,500千円

庭球場の人工芝が老朽化により損耗が激しく、プレーに支障を来しているため、また、スポーツに親しみ、健康や仲間づくりを促進するためにも、施設の整備を図ります。

- 町体育協会・地区体育祭助成 …………… 6,520千円
- スポーツ少年団助成事業 …………… 1,346千円



松岡庭球場

## 5) 地域文化の振興

- 古墳群整備に伴う嘱託職員賃金 …………… 4,177千円
- 古墳等草刈伐採業務委託 …………… 3,306千円
- 文化芸術振興事業 …………… 1,000千円

## 3.安心して暮らせるまちづくりをめざして

### 1) 防災体制の強化

- 河川維持補修工事 …………… 10,000千円
- 自主防災組織資機材購入費補助金 …………… 2,600千円

### 新 小学校普通教室送風ファン設置工事 …………… 7,150千円

次代を担う児童が安全で快適な環境で学習できるように、夏の暑さ等の気象変化に対応するため、普通教室に送風ファンを取り付けて教育環境の整備を図ります。

### 新 松岡中学校施設整備事業 …………… 6,108千円

美術室と調理室の床が老朽化により表面が傷み、授業を受ける生徒の安全を図るため改修を行い、生徒の快適な学校教育環境が確保できるように施設の整備を図ります。

### 新 芸術ふれあい教室事業 …………… 1,170千円

全ての小学3年生及び4年生を対象に高度な芸術を鑑賞させることにより、特色ある教育活動を通じて、芸術に対する知識を深め「個性豊かな心」の育成を図ります。

### 新 新たな誓い立志のつどい事業 …………… 309千円

中学2年生を対象に青年期への移行期として人格形成の上で大切な時期に、「自ら学び、考える力」を伸ばすとともに、自覚を促す機会として、立志のつどい事業を行います。講演の講師は、ふるさと大使にお願いします。

### 拡大 特別支援教育支援員配置事業 …………… 25,972千円

小学校に在籍する様々な障害をもつ児童に対し、学校生活上の介助や学習の支援をする特別支援教育支援員を配置し、家庭のニーズにきめ細かく対応するとともに、学校教育環境の整備を図ります。

### 豊かな体験学習事業 …………… 3,398千円

### 遠距離通学奨励、就学援助、 特別支援教育就学奨励費…………… 6,737千円

### 小学校複式学級解消事業 …………… 5,661千円

### 学校図書の充実 …………… 4,150千円

### 学校元気創造事業 …………… 3,650千円

### 中学校部活動補助 …………… 2,765千円

### 「確かな学力」の育成支援事業 …………… 3,300千円

### 小学校英語教育推進事業 …………… 765千円

### みんなで作る楽しい学校農園事業 …………… 813千円



ピクニックコーンの収穫をする児童

緊急連絡用携帯メール配信システム配信事業 … 593千円

子どもを守るみんなの輪事業 …… 473千円

### 5) 自然環境保全啓発活動の推進

不法投棄等監視パトロール事業 …… 1,000千円

住宅用太陽光発電設備導入事業 …… 2,160千円

地域をつなぐ環境づくり推進事業補助金 …… 1,587千円

「子どもに夢を」九頭竜鯉のぼり事業 …… 281千円

環境教育・環境学習推進事業 …… 125千円



松岡河川公園に掲げられる鯉のぼり

### 6) 循環型社会の構築

広域圏清掃センター負担金 …… 164,059千円

一般廃棄物収集運搬業務委託 …… 84,560千円

勝山・永平寺衛生管理組合負担金 …… 12,746千円

古紙回収等奨励補助金 …… 3,200千円

環境美化推進地区補助金 …… 1,884千円

一般廃棄物施設(ごみ籠)整備補助金 …… 500千円

生ごみ処理器補助金 …… 500千円



粗大ゴミ回収の様子

## 4. 快適で利便性の高いまちづくりをめざして

### 1) 道路網の整備

**新** 町道松岡100号線道路改良工事 …… 35,000千円

小学校の通学路として指定されている町道松岡100号線の車道南側に開渠水路が点在しており、歩行に支障を来している状況であることから、水路を改良し歩道を確保することにより児童等の安全確保を図ります。

県防災ヘリ運行連絡協議会負担金 …… 1,843千円

自主防災組織活動費補助金 …… 1,800千円

非常用備蓄品 …… 800千円

町内一円水路改修等工事 …… 800千円

防災訓練事業 …… 210千円

### 2) 消防・救急体制の整備

**新** 消防救急無線デジタル化推進協議会負担金 …… 3,191千円

平成28年5月までにデジタル無線を整備しなければならないため、消防救急無線デジタル化推進協議会へ電波伝搬調査、基本設計に要する費用を負担し、広域消防救急無線のデジタル化への基盤整備を図ります。

**新** 水難救助用資機材整備事業 …… 2,325千円

低水温時の劣悪な環境条件での現場活動において、隊員の安全確保と二次災害防止のため、ドライスーツ等の整備を図り、町民生活の安心・安全の確保を図ります。

**新** 救急用防災備品整備事業 …… 1,255千円

災害時の気象変化に対応し、傷病者等の苦痛軽減や避難場所の安全確保のため、エアータントに救急防炎用エアコン等を整備し、災害時の安全確保及び救急体制の整備を図ります。

消防団員報酬 …… 6,478千円

集落消防施設整備補助金 …… 131千円

住民とともに創る安全のまちづくり事業 …… 700千円

### 3) 交通安全対策の推進

交通安全施設整備(工事及び修繕) …… 3,000千円

交通指導員報酬・報償 …… 2,150千円

### 4) 防犯体制の強化

防犯隊報酬・出勤報償 …… 2,518千円

防犯施設整備補助金 …… 2,500千円

農業集落排水事業特別会計繰出金	164,527千円
五領川公共下水道事務組合負担金	122,455千円

## 5) 地域情報化推進拠点の形成

こしの国広域事務組合負担金	90,993千円
福井坂井地区広域圏事務組合負担金	94,398千円
庁内ネットワーク事業	5,631千円
町例規集データベース化事業	4,763千円
ICカード標準システム事業	5,921千円
福井県電子システム負担金	2,031千円
総合行政ネットワーク事業	782千円

## 6) 宅地・住宅の整備

### 新 公営住宅長寿命化計画策定事業 5,124千円

公営住宅建設後の経年により、各棟の修繕経費も年々増加している中、従来の対症療法型の維持管理から予防保全的管理を進めるために、公営住宅長寿命化計画を策定し、早期対応による改修時のコスト削減を図るなど、公営住宅の長寿命化を推進します。

町営住宅解体工事	1,347千円
木造住宅耐震診断促進事業	3,844千円
福井の伝統的民家普及促進事業	3,000千円
町営住宅跡地整備事業	3,300千円

## 7) 計画的な土地利用の推進

都市計画事務	3,604千円
--------	---------

### 新 町道6号線道路改良工事 11,000千円

えちぜん鉄道上志比中学校前踏切（栗住波地区）の幅員が狭いことにより、歩行者や車両の通行に支障を来しているため、踏切とその前後の道路を改良し、安全な生活道路及び通学路の確保を図ります。

### 新 橋梁修繕工事 27,000千円

「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、予防的修繕による計画的な補修、修繕を行い、維持管理経費の縮減とともに、橋梁の長寿命化を図ります。

町道整備工事	69,500千円
町道維持補修工事	35,000千円
道路除草委託・道路街路樹管理委託	8,590千円
融雪設備点検清掃委託	8,244千円
除雪最低保証委託	4,830千円



工事予定の町道6号線

## 2) 公共交通体系の整備と利用促進

### 拡大 永平寺口駅周辺整備事業 240,000千円

公共交通体系の整備と創造性豊かで快適なまちづくりを図るため、永平寺線跡地遊歩道及び永平寺口駅周辺の整備を進め、快適で利便性の高いまちづくりを推進いたします。

コミュニティバス運行委託	38,648千円
えちぜん鉄道利用促進通学定期券補助事業	6,700千円
えちぜん鉄道支援事業	35,640千円
コミュニティバス運行南地区補助金	6,120千円
生活交通路線維持対策事業補助金	5,150千円



コミュニティバス

## 3) 上水道施設の整備

簡易水道事業特別会計繰出金	55,740千円
---------------	----------

## 4) 下水道施設の整備

下水道事業特別会計繰出金	475,724千円
--------------	-----------

水土里(みどり)情報利活用促進事業業務委託…	3,000千円
ふるさとの味再発見事業	1,587千円
美しい森林景観再生事業委託	614千円
永平寺農商工ブランド発信協議会助成	6,006千円
県単土地改良事業	17,100千円
町単土地改良事業	15,929千円
吉野総合開発事業	2,739千円
九頭竜川下流地区地域用水機能増進事業負担金…	1,222千円
県単林道事業	21,000千円
町単林道事業	11,100千円
造林事業委託料	3,000千円
森林整備地域活動支援事業補助金	1,195千円
森林組合業務運営補助金	2,850千円
地籍調査業務委託料	6,800千円
内水面漁業振興補助金	616千円



ふるさとの味再発見料理教室

## 5.にぎわいのある活力豊かなまちづくりをめざして

### 1) 商工業の振興

#### 新 ふるさと消費わくわくキャンペーン事業 …… 2,000千円

ポイントシールの発行と抽選による商品プレゼントを行う商工会主催の「ふるさと消費わくわくキャンペーン事業」を支援し、町内での消費拡大と町内商店等の活性化を図ります。

商工振興関係資金預託事業 …… 50,000千円

商工振興関係利子補給事業 …… 16,418千円

勤労者生活安定融資資金貸付金預託事業 …… 20,000千円

商工会運営補助 …… 10,000千円

労働者福祉厚生対策資金貸付金 …… 4,000千円

就業者生活安定資金貸付金預託 …… 3,500千円

チャレンジ企業支援補助金 …… 2,500千円

### 2) 農林業・内水面漁業の充実

#### 新 有害鳥獣対策ネット柵設置補助事業 …… 20,625千円

毎年増加傾向にある鳥獣害被害の防止を図るため、新たにネット柵設置に対する費用の支援を行い、地域と連携した防除体制の推進を図ります。

#### 新 園芸産地総合支援事業 …… 16,286千円

園芸作物の推進のため、生産組織等が園芸生産拡大に必要な施設等の整備、導入費用の支援を行い、園芸作物の産地育成を推進します。

#### 拡大 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 87,854千円

中山間地域の農山村の活性化を図るため、小規模ほ場区画の再整備や老朽化した農業用排水路の整備により、安定した農業経営が図られるよう、農業基盤整備事業を推進します。

有害鳥獣対策事業 …… 5,751千円

レンゲ米(有機)学校給食推進事業 …… 4,586千円

水田農業構造改革補助金 …… 44,227千円

中山間地域直接支払制度助成金 …… 13,113千円

### 3) 観光の振興

#### 新 門前にぎわい創出事業 …… 80,000千円

県の補助を受け永平寺門前地区の道路環境の改善、まち並み景観の向上等を図るため、整備を行うものです。本年度は、道路舗装整備、休憩施設等整備、店舗改修補助事業等を行い、ソフト面の取り組みと合わせて、にぎわい創出と新たな誘客の確保を図ります。

#### 新 松岡公園整備事業 …… 30,000千円

福寿園跡地の活用や古墳公園の整備などと併せて「桜の名所」としての復活や多くの町民が「自然と親しむことの出来る憩いの空間」として整備するなど、地域特色を活かしたイメージアップを図ります。

#### 新 教育旅行誘致推進事業補助金 …… 600千円

県外の小学校、中学校の児童・生徒を対象に、町内の宿泊施設で1泊以上の宿泊を伴う体験学習等に補助を行い、永平寺町の魅力を広く発信するなど、体験教育と観光振興の支援を図ります。

人権擁護事業	733千円
輝く女性永平寺会議事業	60千円

#### 4) 国際性豊かな人づくり

中学生海外派遣事業	4,000千円
-----------	---------



中学生海外派遣事業

### 7.計画の推進に向けて

#### 1) 町民と行政の協働によるまちづくり

広報作成事業	3,754千円
「気軽に散策・えいへいじ巡り」事業	260千円

#### 2) 行政運営の充実

知事・県議会議員選挙	8,000千円
経済センサス	724千円
職員研修事業	1,231千円

#### 3) 財政の健全化

##### 拡充 公債費抑制の推進（任意的繰上償還）…………… 14,574千円

更なる行財政改革の推進と持続可能な財政基盤の確立を図るため、任意的繰上償還を行い、財政の健全化を図ります。

##### 拡大 滞納整理強化事業 …………… 1,580千円

町税の収入確保策の一環として滞納整理を強力に推し進めるとともに、特に本年度は小額滞納者への早期働きかけにより期限内収納の推進を図ります。

納税組合納税奨励金	10,630千円
-----------	----------

臨時徴税員賃金	1,500千円
---------	---------

地域資源活用事業	2,984千円
観光物産協会運営補助金	2,620千円
観光情報発信事業	1,498千円
永平寺線跡地利用事業	1,350千円
大学生・父母との情報発信・交流事業	602千円
永平寺ふるさと大使事業	781千円
永平寺・朝倉ライナー運行事業	500千円
輝く永平寺町魅力体験事業	412千円



永平寺体験ツアー

#### 4) 大学を活かしたまちづくりをめざして

地域学習プラン支援事業（生涯学習課）	100千円
--------------------	-------

### 6.思いやり、ともに生きる地域をめざして

#### 1) 地域交流活動の推進、イベントの充実

##### 新 合併5周年記念イベント事業…………… 2,380千円

合併5周年を機に、NHKのど自慢の公開番組を松岡小学校で行い、永平寺町の魅力を広く全国に発信し、町のイメージアップを図ります。

九頭竜フェスティバル実行委員会助成	7,000千円
-------------------	---------

若者出会い交流事業	600千円
-----------	-------

#### 2) まちづくりにおける町民参加の推進

わが町夢プラン事業	1,400千円
-----------	---------

希望の永平寺 <sup>まち</sup> 創造委員会	428千円
----------------------------	-------

#### 3) 男女共同参画社会の推進

男女共同参画事業	1,011千円
----------	---------